

令和5年度全国学力・学習状況調査における

北九州市立 長尾 小学校の結果分析と今後の取組について

文部科学省による「全国学力・学習状況調査」について、令和5年4月18日（火）に、6年生を対象として、「教科（国語、算数）に関する調査」と「児童質問紙調査」を実施いたしました。

この度、本年度の調査結果を分析し、今後の取組についてまとめましたので、お知らせいたします。

学校の現状を知っていただくとともに、ご家庭での取組の参考にさせていただきたいと思っております。

なお、本調査により測定できるのは、学力の特定の一部であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。本校では、他の教科等も含め、総合的に学力向上を目指しています。

1. 調査の目的

- (1) 義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- (2) 学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。
- (3) そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

2. 調査内容

(1) 教科に関する調査（国語、算数）

教科に関する調査（国語、算数）

- ① 身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や、実生活において不可欠であり常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能等
- ② 知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力等に関わる内容

※調査では、上記①と②を一体的に問うこととする。

(2) 児童質問紙調査

児童質問紙調査

- 学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する調査

3. 教科に関する調査結果の概要

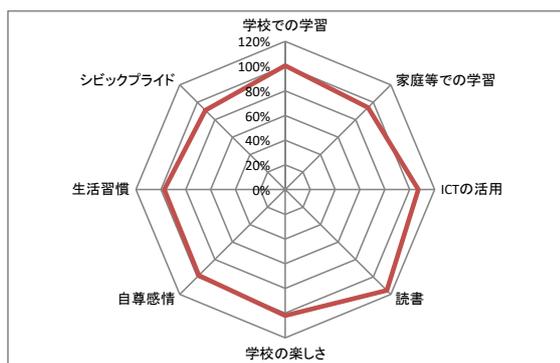
(1) 全国・本市の学力調査（国語、算数）の結果

本年度の結果	国語		算数	
	平均正答数	平均正答率	平均正答数	平均正答率
本市	9.3	66	9.4	59
全国	9.4	67	10.0	63

(2) 本校の学力調査結果の分析

国語	全体的な傾向や特徴など	「知識・技能」より「思考・判断・表現」の内容のほうが、全国平均との差が大きい。特に「話すこと・聞くこと」と「書くこと」の領域で、課題がある。	全国平均正答率との比較 下回っている
	よくできた問題	送り仮名に注意して、漢字を文の中で正しく使うことができるかどうかをみる問題	
	努力が必要な問題	図表やグラフなどを用いて、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することができるかどうかをみる問題	
算数	全体的な傾向や特徴など	「思考・判断・表現」より「知識・技能」の内容のほうが、全国平均との差が大きい。特に目的に応じて表やグラフを読み取る「データ活用」と「図形」の領域で、課題がある。	全国平均正答率との比較 下回っている
	よくできた問題	伴って変わる二つの数量が比例の関係にあることを用いて、知りたい数量の大きさの求め方と答えを式や言葉を用いて記述できるかどうかをみる問題	
	努力が必要な問題	高さが等しい三角形について、底辺と面積の関係を基に面積の大きさを判断し、その理由を言葉や数を用いて記述できるかどうかをみる問題	

4. 学校での学習活動、家庭での生活習慣等に関する質問紙調査結果の概要



質問紙調査の結果分析
<ul style="list-style-type: none"> ○1日1時間以上読書をしている児童数が、全国の結果を大きく上回っている。朝自習の読書タイムや、一日中図書室を開放していることが子どもたちの読書活動を後押ししているものだと考える。 ○ICT機器をデジタルドリルや調べ学習でよく活用している。全国の結果より学校の授業や勉強中にも使用頻度が高い傾向にある。 ○「自分にはよいところがある」と回答した児童が全国平均を上回っている。「北九州市子どもつながりプログラム」の積極的な活用を行い、自尊感情を高められた結果だと考える。 ○「今住んでいる地域の行事に参加している」と回答した児童の割合が50%以下になっており、全国平均を下回っている。

5. 調査結果から明らかになった、課題解決のための重点的な取組

① 教科に関する取組

授業の中で必ず「書く活動」と「話す活動」を行うことを、全教科で取り組む。授業の終末や自主学習、朝自習の時間に練習問題に取り組む活動を確保して、基礎学力の定着を図る。また、必要に応じてICT機器を活用するなど、補充的な学習に取り組む時間を設定し、「個別最適な学び」を充実させる。

② 家庭生活習慣等に関する取組

学習の中で地域と関わるものを積極的に取り入れたり、地域との関わりを大切にする道徳教育の推進を行ったりして、地域との連携や郷土愛の高まりを図っていく。